

常葉学園だより

常葉学園本部
常葉大学・大学院
常葉大学短期大学部
常葉学園高等学校・中学校
常葉学園高等学校・中学校
常葉学園菊川高等学校・中学校
常葉大学教育学部附属橘小学校
常葉大学短期大学部附属こは幼稚園
常葉大学短期大学部附属たばな幼稚園
常葉リハビリテーション病院

TOKOHA

第223号



創立50周年を迎えて

常葉大学短期大学部 学生部長
小田 寛人

先日、創立50周年記念式典を執り行わせていただきましたが、同じく50周年を迎える附属こは幼稚園ともコラボし、園児の発表会や本学卒業生でもあるタレンント久保ひとみさんの講演など、常葉短大らしく楽しい和やかな式典となりました。多くの方々から、お祝いや激励のお言葉をいただき、本学への熱い想いや期待を肌で感じました。多くの皆様からのご支持に感謝申し上げます。協力を賜りますようお願い申し上げます。

本学を離れていた間に、短大を取り巻く環境はますます厳しいものとなり、時代に合わせ、変えていかなければならぬことが多いことに気づきました。一方で、教職員と学生とが近い距離で向き合う細かな指導が継続されており、常葉の原点といえる温かな雰囲気を確認し安心いたしました。常葉短大ならではの、いつまでも守り続けていくべきものがあることを再認識いたしました。

本学を離れていた間に、短大を取り巻く環境はますます厳しいものとなり、時代に合わせ、変えていかなければならぬことが多いことに気づきました。一方で、教職員と学生とが近い距離で向き合うきめ細かな指導が継続されており、常葉の原点といえる温かな雰囲気を確認し安心いたしました。常葉短大ならではの、いつまでも守り続けていくべきものがあることを再認識いたしました。

常葉大学短期大学部は今年で創立50周年という大きな節目を迎えました。改修と増築を繰り返し、今やまるで迷路のようだと言われる短大キャンパス。長い歳月をかけ本学が時代とともに成長、発展してきたことの証と言えます。その中庭の片隅には、創立者木宮泰彦先生の銅像がひっそりとたたずみ、今も私たちを見守っています。創立者自らが初代学長となり、常葉学園初の高等教育機関となる熱い想いを込めて開学された本学。多くの者が出会い、語らい、笑い、時代が変わっても創立者の遺志は引き継がれ、きめ細やかで温かく家庭的な雰囲気で行われる教育は、本学の伝統として今も続けられています。



祝 創立50周年!!

常葉大短大部・附属とこは幼稚園

汗ばむような陽気に恵まれた10月4日、静岡市民文化会館で短大部及びとこは幼稚園の創立50周年記念式典と記念講演が行われました。

記念式典は、短大部音楽科と音楽専攻の学生ユニットによる『故郷』（作曲：塚本一実短大部准教授）の

クラリネット演奏で幕を開け、木宮健二理事長・学長の挨拶、堀則雄園長の挨拶、川勝平太静岡県知事の祝辞と続いた後、参加者全員で学園歌を合唱しながら、50年の歩みに思いをはせました。式典終了後には、とこは幼稚園の年中・年長児が舞台に登場し、この日のために練習した歌とダンスを存分に披露し、客席からは大きな拍手が送られました。

記念講演は、短大部保育科の卒業生でマルチタレントとして活躍する久保ひとみさんを講師にお招きし、「私の原点～短大時代を振り返る～」をテーマに、学生時代に過ごした寮生活の思い出や恩師のエピソードを物まねも交えてユーモアたっぷりに語ると、会場は笑顔で溢れました。

その後、グランディエールブケトーカイに会場を移して記念パーティーが行われました。短大部音楽科の卒業生を中心に結成された女性だけのユニット「SAKUYAグランド・オーケストラ」が奏でるポップスの調べを聴きながら旧交を温める現役とOBの微笑ましい姿が、会場のあちらこちらで見られました。



広いステージで元気いっぱい発表しました。客席の皆さんと一緒に50周年をお祝いできうれしかったです。



8月31日、静岡市駿河区弥生町の校舎建築予定地で、常葉大学静岡キャンパス草薙校舎の起工式を行いました。法人からは木宮健二理事長、常葉大学から西頭徳三学長、来賓として上川陽子・望月義夫の両衆議院議員、田辺信宏静岡市長、三浦卓司ボーラ化成工業(株)代表取締役社長、設計・施工者である竹中工務店から岡田正徳副社長をはじめ関係者70人が出席し、工事の安全を祈願しました。

神事の後、挨拶に立った木宮理事長は「草薙校舎は地域にも開放し、地域の大学として発展させていきたい」と述べました。

草薙校舎は、鉄骨造の5階建て（一部6階建て）で、延べ床面積は約5万4千平方メートル。平成30年4月から瀬名校舎の教育学部・国際言語文化研究科・初等教育高度実践研究科、富士キャンパスの経営学部・社会環境学部・保育学部・大学院（環境防災研究科）、短大部の日本語日本文学科・英語英文科・保育科が移転し、学生数4千人規模の校舎がとなることを想定しています。



草薙校舎新築工事の
起工式を挙行

橋中

中学女子サッカー部 全日本女子ユースU-15 8強入りならず

本校女子サッカー部は、県、東海の予選を突破し、大阪のJ-green堺でおこなわれた表記大会に3年ぶりに出場しました。1回戦は福岡女学院中に2-1で勝利するも、2回戦は0-3でノジマステラ神奈川相模原に敗れました。前半先制を許す展開。後半はリスクを冒して前に出ましたが、突き放されました。部活のチームは32チーム中4チーム。なでしこリーグやJリーグの下部組織などが力を伸ばす中、健闘しました。次年度は更に上位進出を目指します。保護者様はじめ、多くの方々に支えられ、ここまで来られました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。



第92回日本学生選手権水泳競技大会入賞

9月2日(金)～4日(日)(シンクロ競技17日)、第92回日本学生選手権水泳競技大会が開催されました。本学水泳部は競泳・飛込・シンクロの各競技へ出場し、社会環境学部4年の太村朱里さんが3m飛板飛込3位、高飛込2位に入賞、保育学部2年中森由芽乃さんと教育学部2年浅野優菜さんがシンクロ競技デュエット3位と優秀な成績を収めました。



**常葉大
富士キャンパス**

菊川高

菊川高校野球部 5度目の夢舞台へ

第98回全国高校野球選手権大会出場を決めた

ノーシードで臨んだにもかかわらず、今大会の菊川高校の勢いは止まりませんでした。3回戦ではシード校の浜松修学舎にコールド勝ちし、準々決勝では第4シードの東海大静岡翔洋から逆転勝利を奪いました。準決勝で第1シード橋高校との兄弟対決を制して臨んだ7月27日の決勝戦。草薙球場では、強力打線を誇る菊川が袋井高校との決勝戦を12対0の完封勝利で制し、3年ぶり5度目となる夏の甲子園出場を決めました。



初回初球 栗原選手がホームランを放つ



甲子園への切符をつかんだ優勝の瞬間

常葉菊川の戦績(静岡大会)

1回戦	10-0	磐田北(6回コールド)
2回戦	8-4	掛川工
3回戦	12-2	浜松修学舎(5回コールド)
4回戦	14-0	浜松西(5回コールド)
準々決勝	5-2	東海大翔洋
準決勝	12-0	常葉橘
決勝	12-0	袋井

秀岳館(熊本)に初戦惜敗

第98回全国高校野球選手権大会第6日

8月12日、アルプス席を埋めた約3,000人の大応援団の声援を受け、念願の甲子園に臨んだ菊川ナイン。1点を追う六回、山本雄大選手が左中間へのホームランを放ち同点としました。しかし、それもつかの間、七回、八回と相手打線につかまり、惜しくも初戦突破の夢は潰えてしまいました。菊川打線は、相手の好継投にかわされましたが、菊川らしい堅守とフルスイングは最後まで貫きました。大応援団も逆転を信じ、全力でプレーする選手たちに声援を送り続けました。

常葉菊川 000 001 000-1
秀岳館(熊本) 000 100 32X-6



山本選手が同点ホームランを放ち栗原選手と笑顔でタッチ



マウンドの落合投手の元へ集まる内野陣



仲間に精一杯の声援を送る



社会連携実践

常葉大
富士キャンパス

平成27年度常葉大学富士キャンパス 共同研究報告会開催

9月7日(水)、平成27年度共同研究報告会を開催致しました。

『日本東南アジア諸国ビジネス文化に関する比較研究』、『地元中小企業クローバル化のためにビジネスマッチング』、『災害・環境・観光経済の発展』など、合計8つの研究会議が開催されました。また、岐阜県立農業技術専門学校との連携協定締結式も開催されました。

報告会では、各研究会議の発表と意見交換を行いました。



常葉大学では、教育理念の一つに掲げる「地域貢献」の実現のために、地域との交流及び連携の推進を図ってきました。そこで、本学が実施している地域交流・連携活動を学内及び地域社会に広く周知し、意見交換を行う場として、「地域連携事業実施報告会」を開催しました。

常葉大

「地域連携事業実施報告会」 を初開催

常葉大
静岡キャンパス

株式会社あきんど スシローの商品開発

キャンパス横断・产学連携プロジェクト



ポスターセッションの様子

常葉大学では、地域連携事業実施報告会を開催しました。本学初の試みとして開催されたこの報告会には、包括連携協定を締結している松崎町、掛川市、静岡市をはじめとする地方自治体や企業・団体のみなさんにも参加していただきました。成果発表に加えて、ポスターセッションや参加者のみなさんの活発な意見交換も行われ、今後の新たな地域交流や連携活動の展開への参考となりました。

常葉大学では、教育理念の一つに掲げる「地域貢献」の実現のために、地域との交流及び連携の推進を図ってきました。そこで、本学が実施している地域交流・連携活動を学内及び地域社会に広く周知し、意見交換を行う場として、「地域連携事業実施報告会」を開催しました。

常葉大学では、教育理念の一つに掲げる「地域貢献」の実現のために、地域との交流及び連携の推進を図ってきました。そこで、本学が実施している地域交流・連携活動を学内及び地域社会に広く周知し、意見交換を行う場として、「地域連携事業実施報告会」を開催しました。

9月7日(水)、平成27年度共同研究報告会を開催致しました。

『日本東南アジア諸国ビジネス文化に関する比較研究』、『地元中小企業クローバル化のためにビジネスマッチング』、『災害・環境・観光経済の発展』など、合計8つの研究会議が開催されました。また、岐阜県立農業技術専門学校との連携協定締結式も開催されました。

報告会では、各研究会議の発表と意見交換を行いました。



常葉大
静岡キャンパス

静岡キャンパス公開講座を開催しました ／法学部



スシローの商品開発

常葉大学では、地域連携事業実施報告会を開催しました。本学初の試みとして開催されたこの報告会には、包括連携協定を締結している松崎町、掛川市、静岡市をはじめとする地方自治体や企業・団体のみなさんにも参加していただきました。成果発表に加えて、ポスターセッションや参加者のみなさんの活発な意見交換も行われ、今後の新たな地域交流や連携活動の展開への参考となりました。

常葉大学では、教育理念の一つに掲げる「地域貢献」の実現のために、地域との交流及び連携の推進を図ってきました。そこで、本学が実施している地域交流・連携活動を学内及び地域社会に広く周知し、意見交換を行う場として、「地域連携事業実施報告会」を開催しました。

常葉大学では、教育理念の一つに掲げる「地域貢献」の実現のために、地域との交流及び連携の推進を図ってきました。そこで、本学が実施している地域交流・連携活動を学内及び地域社会に広く周知し、意見交換を行う場として、「地域連携事業実施報告会」を開催しました。

9月13日・27日、10月19日の3回にわたり、静岡市西奈生涯学習センターにおいて法学部の教員が静岡キャンパス公開講座を開催しました。「高齢化社会における政治の役割」(安周永講師)、「離婚と法律」(梶村太市教授)、「生活のリスクと税」(柴田花准教授)というテーマで、日常生活で起り得るさまざまな問題を、政治・法律の観点から解説しました。安講師は、高齢化によって従来の社会システムが機能しなくなっている今日に、果たすべき政治的役割と課題について解説し、梶村教授は、少子高齢化社会と離婚、若年離婚や高齢者離婚の問題について解説しました。受講生の意識も高く、少子高齢化社会による社会の変化にどのように対応すべきかについて考えてきました。



常葉大
浜松キャンパス

東洋医学の本場 中国で学ぶ鍼灸治療



静岡理学療法学科
就職説明会の様子



看護学科就職説明会の様子

常葉大
静岡キャンパス

健康科学部 (看護学科/静岡理学療法学科) 就職説明会開催!

健康科学部

9月3日(土)、それぞれに、水落校舎内にて就職説明会を開催しました。看護学科は県内の国公立病院や特定機能病院、専門病院等24病院を招き開催しました。対象は1~3年生とし、各病院の持つ理念や特徴をうかがいながら、専門職として自分はどういう看護がしたいのかを考える機会を得て、早期に寄与する教育成果となりました。

看護学科(10月15日)・静岡理学療法学科(8月26・27日)も開催されました。対象は1~3年生とし、各病院の個別説明を通じ、多様な理学療法士のニーズを伺うことになりました。

看護学科は、県内の国公立病院や特定機能病院、専門病院等24病院を招き開催しました。対象は1~3年生とし、各病院の持つ理念や特徴をうかがいながら、専門職として自分はどういう看護がしたいのかを考える機会を得て、早期に寄与する教育成果となりました。

看護学科(10月15日)・静岡理学療法学科(8月26・27日)も開催されました。対象は1~3年生とし、各病院の個別説明を通じ、多様な理学療法士のニーズを伺うことになりました。

看護学科は、県内の国公立病院や特定機能病院、専門病院等24病院を招き開催しました。対象は1~3年生とし、各病院の持つ理念や特徴をうかがいながら、専門職として自分はどういう看護がしたいのかを考える機会を得て、早期に寄与する教育成果となりました。

学生の力 で地域を元気に!

上までした。特産物を改良して、今までのスイーツを元に、新しいスイーツを作りました。今後も、地域の活性化に貢献していくことを目標としています。



地元の特産物を使用したスイーツ

上までした。特産物を改良して、今までのスイーツを元に、新しいスイーツを作りました。今後も、地域の活性化に貢献していくことを目標としています。



手作りプールで暑い夏もへっちゃら

今年は、地域の実践活動を通じて、将来的に保育者としての力を磨くことを目標としています。そのため、地域との交流や、親子の絆を深めることを目指しています。また、地域の防犯活動にも積極的に取り組んでいます。社会貢献・ボランティアセンターでは、今年度も多くの学生が地域防犯活動に活動しています。



長年の功績が称えられ表彰

学生の地域防犯活動が表彰

3年生が仮引退し、1、2年生主体の新体制がスタートしました。夏のコンクールは終了しましたが、様々な地域のイベントに向けて一丸となつて頑張っています。

9月11日(日)は、長尾川老人福祉センターでの敬老会に参加しました。1年生、2年生、3年生の一部が2グループに分かれ、年配の方向けに秋の唱歌や時代劇の曲等を演奏しました。9月18日(日)には、静岡県健康増進館「ゆらら」の「ゆらら健康まつり」に参加し、敬老会で演奏した曲のほかに子ども向けアニメの曲なども演奏しました。敬老会も健康まつりも、お客様と一緒に盛り上がり、大変喜んでいただけたようでした。

今年は日本管楽合奏コンテストの全国大会出場も決まりました。また、秋以降も様々なイベント・ステージが待っています。より良い音楽を届けられるよう、今後もう一つの努力を重ねていきますので、応援よろしくお願ひいたします。



常葉大
富士キャンパス

教育フェスタに ボランティアとして参加

6月18日(土)19日(日)に富士市内で「第5回教育フェスタ」が開催され、保育学部増田啓子ゼミの学生がボランティアとして参加しました。フェスタでは、地元の食を通して家族で食育の大切さや楽しさを学べる場を提供し、学生たちはB級グルメの実践的な調査などを発表しました。



常葉大
短大部

地域のみなさんと ひとつになつて!!

9月18日、長尾川老人福祉センターの「敬老会」で常葉大学短期大学部専攻科音楽専攻生六名によるクラリネットアンサンブル演奏会が行われました。ボップスや映画音楽、演歌、そして文部省唱歌「故郷」と本学准教授の作曲家塚本一実の「故郷」などを意味合いを持たせ披露するなど、地域の方々に喜ばれました。



音楽と一緒に楽しみました!!

橋中・高

吹奏楽部 地域との交流

3年生が仮引退し、1、2年生主体の新体制がスタートしました。夏のコンクールは終了しましたが、様々な地域のイベントに向けて一丸となつて頑張っています。

9月11日(日)は、長尾川老人福祉センターでの敬老会に参加しました。1年生、2年生、3年生の一部が2グループに分かれ、年配の方向けに秋の唱歌や時代劇の曲等を演奏しました。9月18日(日)には、静岡県健康増進館「ゆらら」の「ゆらら健康まつり」に参加し、敬老会で演奏した曲のほかに子ども向けアニメの曲なども演奏しました。敬老会も健康まつりも、お客様と一緒に盛り上がり、大変喜んでいただけたようでした。

今年は日本管楽合奏コンテストの全国大会出場も決まりました。また、秋以降も様々なイベント・ステージが待っています。より良い音楽を届けられるよう、今後もう一つの努力を重ねていきますので、応援よろしくお願ひいたします。



しづおかBIKE&RUN グラシプリ'16に出席

常葉
富士キャンパス



梅雨のじめじめ吹き飛ばす —球技大会開催—

常葉
中・高

期末テストが終わり、一学期最後のイベントである球技大会が行われました。梅雨中の暑い一日でした。が、そんな暑さをものともせず、上級生はこの一年で技術に磨きをかけ、白熱した試合となりました。



自然の中で絆を深めた —中学校全校交流会—

菊川中

創部初の快挙 全国3位
第51回全日本大学男子ソフトボール選手権大会

常葉大
静岡キャンパス



8月26日(金)～8月29日(月)、鹿児島県南九州市にて、第51回全日本大学ソフトボール選手権大会が開催されました。本大会で、荒木大主将(教育学部4年)率いる男子ソフトボール部が健闘し、全国第3位という成績を残しました。これは、1981年の創部以来初の快挙となります。準決勝では、国士館大学に惜敗しましたが、日々の練習の中で選手が個々の課題に取り組んできたことが、チーム一丸となり、準決勝まで進出することができますのではないかと思います。

10月8日(土)から開催される、第79回秋季東海地区

大学ソフトボールリーグ戦大会は、新チームとして

全日本大会での経験を活かし、強い気持ちで頑張ります。



**学生会
ディズニーランドの旅を満喫**

常葉大
短大部



10月6日、草薙体育館(こののはなアリーナ)で中学体育祭を実施しました。全校で7クラス、170人に満たない生徒で実施する体育祭は、生徒も教員もめまぐるしく動き回り大変ですが、それ故1人1人が責任を自覚し、創り上げる喜び、仲間との支え合いを強く感じられます。三色個性あふれる応援合戦が繰り広げられ、長縄跳びでは98回を記録するクラスがあるなど、ハイレベルな結果も飛び出しました。保護者様、教員もチークも全員でバトンをつなぎ、いよいよ出深い、生徒の成長が見られた意義ある体育祭でした。観戦、運営補助、競技参加と、100名を大きく超える保護者様のご来場で、体育祭は大変盛会でした。ありがとうございました。

中学生、保護者、教員が心を一つ！ —中学体育祭開催—

橘中



オーストラリアで同世代交流 英語体験研修実施

7月30日から8月7日までの9日間、12名の児童がオーストラリアのゴールドコーストへ英語体験研修にてかけました。小1から英語の授業を受けているので、聞く力はありますが話す力はまだまだです。ジェスチャーもまじえて、気持ちを伝えることのおもしろさと大変さを知りました。

中日に、Emmanuel Anglican Collegeという私立の一貫校を訪問しました。幼稚園から高校生まで、600人の生徒がいます。お手玉、日本舞踊、書道、折り紙など日本文化を紹介したり、バディーの授業に参加したりして交流を深めました。同世代の子たちと交流できるのは、とてもわくわくします。小1からどの生徒も日本語の授業があるので、一層歓迎していただきました。Robert校長先生からは、今後sister schoolとして交流を深めましょうというお言葉をいただきました。今秋、高校生14名が日本を訪問し、本校にも立ち寄っていただきました。今後、普段の授業を通して、一層交流を図りたいと計画しています。



橘小

きいいらしにとをスリーエンターテイメントで想晴ま信こチでと
きました。なも、しひピ英人でと
きがい素り自た一語ひだ。
ました。



ホームステイで会話力アップ —オーストラリア研修—

常葉
中・高

がんばる卒業生

大学在学中から旅行業、観光業に興味があり、大学で学んでいる災害や防災に結び付けられないかと考えておりました。東北大震災で被災した観光地を元に戻すためには、旅行客を呼び込む観光業が必要であることに気づき、迷わず今の職業を選びました。

私は現在、団体旅行の営業を担当しており、私立の中学校や高校、大学への営業が中心です。

中学校や高校の林間学校や修学旅行に添乗で行くこともあります。そういうとき、生徒に顔を覚えてもらい、その後、学校内で声を掛けられることが励みになります。ただ、一番は旅行に行っていただき、無事に帰ってきていただくことを何より大切だと思っています。

大学時代を振り返ると、真っ先に思い出されるのは3・4年生の小村ゼミの経験です。

人前で話すこと、人に物事を伝えることの練習で県内の中学校・高校をゼミの仲間で回った出前教室の思い出です。中学生から思いもよらない専門的な質問を受けて戸惑ったことを今でも覚えています。

とこはの英語教育

英語英文科2年生が、とこは幼稚園、たちばな幼稚園区瀬名の西奈生涯学習センター（リンク西奈）で小学1～2年を対象とした英語教室「あそぼうあそぼうABC」を開催しています。



とこは幼稚園ファミリーデイ

すっかり定着!
附属幼稚園での子ども英語活動!

常葉大
短大部

実践的な英語を身につける —中学校でイングリッシュシュール

サマースクール

常葉中



富士常葉大学 環境防災学部
(現 常葉大学富士キャンパス
社会環境学部)
平成19年度卒業

ひだいしょう
比田井 将さん
京王観光株式会社
神奈川北支店 営業主任



今後の目標としては、旅行業をさらに学び、いざれ私の生まれ育った伊豆に恩返しできるようなことをしたいと考えております。

後輩たちへのメッセージ

大学時代には色々なことにチャレンジしてください。

私は大学まで地元静岡で過ごし、就職し初めて上京しました。

やはり感じたのは、首都圏の大学出身の方との『差』です。大学の海外研修、ゼミでの出前講座、他の大学との交流、部活などなど。色々なことにチャレンジし、社会人になったときの、自分の知識を今のうちから増やしてください。

たくましくなつて帰つてきました！ 1年生～5年生 野外活動実施

橘小

若葉が薫る頃、橘小学校の2～5年生は野外活動を行いました。川遊びやナイトハイクを行うことで和田島の自然にふれ、自然の豊かさや素晴らしさに気づくことができました。

3年生は桃沢野外活動センターへ行きました。ハイキングでは野生の鹿を見つけることができ、日常の学校生活では決して味わうことのできない貴重な体験をすることができました。

4年生は焼津青少年の家へ行きました。カヌーは全員で息を合わせてこがないと前に進むことができません。全員の力を合わせることの大切さに気づき、学級、学年の団結力が高まりました。

5年生は井川少年自然の家へ行きました。ナイトウォークでは自然の音の豊かさに気づきました。耳を澄ませ心を落ち着かせることで鳥の鳴き声、せせらぎの音、葉ずれの音などを聞き取り、井川の自然を感じ取ることができました。また、井川本村ラリーでは地元の方々の優しさに触れ、自然の素晴らしさだけではなく人のあたたかさも学ぶことができました。

野外活動から帰ってきた子どもたちは、出発前とは見違えるように凛々しく見えます。この野外活動で生かしていくことを今後の中学校生活で生かします。



2年川遊び



3年川遊び



4年海洋活動



5年カレー作り

夏休みを充実した日々に
——夏のASクラブ始まる——

橘小



保育者としての資質向上を目指して ミュージカル発表会を開催／保育学部

常葉富士キャンパス

今年度から、夏休みの放課後児童クラブ「ふぞくAS(After School Club)」が始まりました。長期休みのクラブではAS指導員と橘小教員が子どもたちと活動しました。

日本平動物園や静岡科学館の・かけたり、暑い日には外にてブルで遊んだりと充実した日々を過ごしました。夏休み明けには保護者の方からASクラブに宛てた感謝の手紙をいただき、とても温かい気持ちになりました。



救急救命で命を繋ぎ止めよ！
——医療看護コース「普通救命講習Ⅰ」実施——

常葉高



9月中旬、保育コースでは1年生の「絵本読み聞かせ」と3年生の「エプロンシアター」の発表会がありました。1年生は初めての発表会でしたが、どの生徒も聞く側を意識して堂々と読んでいました。3年生は手作りのエプロンと人形で演劇を作り、歌や手遊びを交えてオリジナルの作品を披露しました。今後は1月に2年生のダンスと1年生のオペレッタの発表会が行われる予定です。



エプロンが劇場になる ——保育コース「絵本読み聞かせエプロンシアター」発表——

常葉高

8月23日(火)高校1、2年の医療看護コース生徒を対象に、普通救命講習が行われました。静岡市の消防署の方から胸骨圧迫やAEDの使い方などについて、教わりました。胸部が5cm沈み込むほどの方で圧迫し続けなければなりません。救命車が来るまでの約8分間命を繋ぎ止めるため何ができるのか実感できました。



【年中】楽しめた運動会

ここは
幼

運動会に向けて一学期から張り切って遊戯や競技に取り組んできました。

当日はここ原人になって、ウンタカダンスを元気よく踊ったり、特大バトンを持って、リレー対決をしたりして楽しみました。たくさんの拍手や声援をもらって嬉しかったね！



【年長】年長さん大活躍!!

たちばな
幼

9月17日に子育て広場で、未就園の
お友達のミニ運動会を行いました。

年長さんがたくさんのお手伝いをして
くれて、運動会は大成功！！



小さいお友達の手を引いたり、優しく
声を掛ける姿はさすが年長さんでした。

「こっちだよ～！」「がんばったね！！」

小さいお友達もとっても嬉しそうで、
お兄さん、お姉さんは大満足。

またひとつ優しくなり、大きくなった
年長さんです。

お手伝い、ありがとう！！

(年中)あじいちゃん
あばあちゃん
だへいすき♥

保育
センター

楽しめたね！水遊び

「うわ～ドリーだ！」
「ニモもいるよ」とニッ
コリ！プール納めの 8
月 26 日。水の神様から
もらったブルーの波の
冠についている魚を見て
て大喜び！

水が顔にかかると大
泣きした子も今では
へっちゃら！大きな
プールでワニさん歩
き、カメさん歩き、ラッ
コさんなど楽しみ、思
い切り遊び、自信がつ
いた夏になりました。



あじいちゃん、あばあちゃん、
ありがとうございます！



中央郵便局まで歩いていって、自分で買ったはがき
に写真やシールを貼ってかわいくデコレーション！

「♪はがき、はがきはしかく、しかく、しかくはポ
スト。ポスト、ポストはあかい、あかい、あかいは
トマト～、イチゴ～、スイカ～」とことばあそびを
しながら散歩でポストに入れて満足していました。

第39回 父親・母親研修ゼミ



研修センターで坐禅体験
刺さない鍼を実体験

7日(日)常葉大学静岡キャンパス瀬名校舎と研修センターを会場に開催されました。今年のテーマは『続「からだ」と「こころ」の処方箋』。会場には幼稚園から大学までの保護者と学園関係者100名余りが参加しました。

講義1は、常葉大学健康プロデュース学部健康鍼灸学科の中澤寛元教授と沢崎健太准教授による「運命と自由意志」と「過去は変えられるのか」の2つの講演が行われました。この中で平野さんは、物事の見方や考え方を変えるヒントを文学者の観点から解説しました。

講義2では、芥川賞作家・平野啓一郎さんによる「運命と自由意志」と「過去は変えられるのか」の2つの講演が行われました。この中で平野さんは、物事の見方や考え方を変えるヒントを文学者の観点から解説しました。

講演の模様は、テレビ静岡の長寿番組『テレビ寺子屋』で12月4日(日)と18日(日)朝6時30分からテレビ放映されることになっています。

また、講義の合間には研修センター坐禅堂で坐禅体験が行われました。参加者からは「静かで落ち着いた時間を過ごすことができた」と好評を博しました。

7日(日)常葉大学静岡キャンバス瀬名校舎と研修センターを会場に開催されました。今年のテーマは『続「からだ」と「こころ」の処方箋』。会場には幼稚園から大学までの保護者と学園関係者100名余りが参加しました。

講義1は、常葉大学健康プロデュース学部健康鍼灸学科の中澤寛元教授と沢崎健太准教授による「運命と自由意志」と「過去は変えられるのか」の2つの講演が行われました。この中で平野さんは、物事の見方や考え方を変えるヒントを文学者の観点から解説しました。

講義2では、芥川賞作家・平野啓一郎さんによる「運命と自由意志」と「過去は変えられるのか」の2つの講演が行われました。この中で平野さんは、物事の見方や考え方を変えるヒントを文学者の観点から解説しました。

講演の模様は、テレビ静岡の長寿番組『テレビ寺子屋』で12月4日(日)と18日(日)朝6時30分からテレビ放映されることになっています。

また、講義の合間には研修センター坐禅堂で坐禅体験が行われました。参加者からは「静かで落ち着いた時間を過ごすことができた」と好評を博しました。

ここはインフォメーション			
常葉大	▶ 授学生入試	出願11月9日～11月29日 試験12月11日	常葉大学 静岡(瀬名)・浜松・富士キャンパス・浜松駅前会場・沼津会場
	▶ 一般入試(前期)	出願12月26日～1月13日 試験2月1・2日	常葉大学 静岡(瀬名)・浜松・富士キャンパス・浜松駅前会場・沼津会場ほか地方会場
	▶ センタープラス入試	出願12月26日～1月13日 試験2月1日	常葉大学 浜松・富士キャンパス
	▶ 推薦入試(自己推薦Ⅱ期)	出願12月26日～1月20日 試験(造形実技のみ)2月1日	(造形実技のみ) 静岡キャンパス瀬名校舎
	▶ センター試験利用入試(前期)	出願2月15日～2月28日 試験(造形実技のみ)3月10日	常葉大学 静岡(瀬名)・浜松・富士キャンパス
	▶ 一般入試(後期)	出願2月15日～2月28日 試験(造形実技のみ)3月10日	(造形実技のみ) 静岡キャンパス瀬名校舎
	▶ センター試験利用入試(後期)	11月18日 18:00～	富士ロゼシアター 中ホール
	▶ 第17回 常葉学園文化講演会	中島誠之助氏講演会 『あなたも分かるホンモノとニセモノ』	※詳細は入試ガイド・入学試験要項をご確認ください。
短大部	▶ 特待生・後継者・社会人入試	出願11月14日～12月1日 試験12月10日	常葉大学短期大学部
	▶ 一般・センター入試(前期)	出願12月19日～1月26日 試験2月4日	常葉大学短期大学部
	▶ 一般・センター入試(後期)※保育科除く	出願2月13日～3月2日 試験3月9日	常葉大学短期大学部
常葉中・高	▶ 【中学】第4回入試説明会	12月3日 9:40～11:30	本校 B棟 1F音楽室
	▶ 【高校】入試説明会	12月10日 9:40～11:30	本校 体育館
	▶ 【高校】第2回学校説明会	12月10日 9:40～11:30	本校 体育館
橘中・高	▶ 【中学】学校説明会(入試説明会)	11月26日 10:00～12:00	常葉学園橘中学校 オレンジホール
菊川中・高	▶ 【中学】入試説明会	11月26日 9:00～12:00	本校中学棟
	▶ 【中学】小学4・5年生対象学校説明会	2月18日 14:00～16:00	本校学生館
	▶ 【高校】美術・デザイン科実技講習会Ⅰ	11月12日 9:00～12:00	本校学生館 美術棟
	▶ 【高校】美術・デザイン科実技講習会Ⅱ	12月10日 9:00～12:00	本校学生館 美術棟
	▶ 【高校】美術・デザイン科見学会	2月18日 9:00～12:00	本校学生館 美術棟
	▶ 【高校】入試説明会	11月26日 9:00～12:00	本校学生館
	▶ 【高校】入試説明会	12月10日 9:00～12:00	本校学生館
橘小	▶ 【高校】入試説明会	12月18日 9:00～12:00	本校学生館
	▶ 第33回オーケストラ学習発表会	12月6日	清水マリナート 大ホール
	▶ 後期入学試験	12月17日	橘小学校
第一学年若干名(男女)。 出願受付11月29日～12月2日			

橘香祭(11/12、13開催) 古本市においてください。 —図書館サポーター発足—

「図書館をおもしろく、かつ、アカデミックにする」という方針のもと、11人の学生によって図書館サポーターの活動が始まりました。自分たちがデザインしたエプロンに身を包み、図書館だよりの発行、POP作り、橘香祭での出店など幅広い活動を行っています。橘香祭では古本市を行いますので、よかつたら遊びにきてくださいね。



常葉大
短大部

海洋堂 フィギュアワールド 常葉美術館 秋の企画展

10月22日から常葉美術館では秋の企画展として「海洋堂50周年記念 海洋堂フィギュアワールド」が開催されています。「ガレージキット」と呼ばれる最初期のフィギュアから、アートの領域に達している造形作家たちの数々の作品まで、日頃美術に触れる機会の少ない方などにも見えます。この企画は11月27日まで行われます。ぜひ足をお運び下さい。



菊川
中・高

リハ病院の窓辺から |姫街道の松並木と里塚|

常葉
リハ病院

平成28年度『学園誌』
より高きを目指して
感想文コンクール
表彰者

当院の前を通る道路(県道磐田細江線)は通称姫街道(ほんざかどおり)として古代より利用されてきました。度重なる地震と津波により東海道に被害が出る度に姫街道は東海道に取つて代わつて重要な交通路となつてきました。街道には松が植えられ、かつては当院の反対側車線にも松並木があつたそうです。地元のお年寄りに聞くと「うつそう」と松が茂つていて暗くて怖かった」と話してくれました。当院に近づくと見えていた派な庭木にも見える松並木も今では追分付近から当院の前までの片側3・8kmが残るのみとなりました。当院のすぐ近くには江戸日本橋から一里塚が残つてあり、この先も老ヶ谷、山田、大谷と続いています。歴史の道に面した常葉リハビリテーション病院からは今日も元気を取り戻した患者さんの明るい声が聞こえています。



計報

さようなら 難波麻美先生(享年63歳)



常葉大学短期大学部講師 難波
麻美先生が9月1日にご逝去されました。

先生は平成17年より浜松大学(現
常葉大学浜松キャンパス)に、平
成25年4月より本学に赴任し、音楽
に関する授業(子どもの音楽、芸術
と人間・保育内容研究「音楽表現」など)を教えられていました。ピア
ノ演奏家として積極的に活動する傍ら、音楽教育に力を注ぎ、幼児から
大学生に至るまで多くの人に音楽のすばらしさを伝えてこられました。
その半面JR東静岡駅から瀬名にある学校までウォーキングをして出勤
勤休日には趣味の山登りなどアクティヴに活動されていました。先生
からは「元氣でないとダメよ」といつも元気をいたしました。先生
の教えを忘れずに、謹んでご冥福をお祈りいたします。

最優秀賞(3名)
石川 晴菜(常葉高)
中村 優斗(橋高)
廣石 花音(菊川高)

優秀賞(6名)
鈴木 紗季(常葉高)
磯部 翔也(橋中)
高橋 哲也(橋高)

小山
八木
水谷

皆川 優佳(常葉中)
白石 唯真(常葉中)
上野 文咲(菊川高)

鈴木 結麗(橋高)
鈴木 紗也(橋高)
永沼 瑞彩(橋中)

鈴木 結麗(橋高)
鈴木 史也(橋高)
鈴木 岳人(橋高)

吉良 文那(菊川中)
松村 亞月(橋高)
青木 志月(菊川中)

萩田 紗音(菊川中)
石川 紗賀(菊川高)
門田 璃子(菊川高)

入選(18名)

山本友紀奈(常葉高)
大須賀俊雅(菊川高)
大須賀高(菊川高)
璃子(菊川高)





平成28年度 学生・生徒・児童・園児・教職員数 平成28年10月1日現在	内訳	学生・生徒・児童・園児						教職員						
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	教職員	事務職員	非常勤教員	非常勤職員	合計	
学校	常葉学園本部	0	0					0	39	30	69			
常葉学園本部	国際言語文化研究科	0	0					0						
常葉学園本部	国際教育専攻	21	7					28	10	1		11		
常葉学園本部	課題実践研究科	0	0					0		4		4		
常葉学園本部	健康科学研究科	6	9					15						
常葉学園本部	臨床心理学専攻	2	2					4		1		1		
常葉学園本部	環境防災専攻													
常葉学園本部	研究科合計	29	18					47	10	1	5		16	
教育学部	初等教育課程	116	110	128	201			555						
教育学部	生涯学習学科	88	82	90	116			374	55	24	69	20	168	
教育学部	心理教育学科	96	95	59	82			322						
外国語学部	英米語学科	131	92	105	100			428	25	11	47		83	
外国語学部	クローバーC学科	70	57	72	57			256						
造形学部	造形学科	92	108	101	89			390	11	7	28	3	49	
法医学部	法律学科	175	165	166	195			701	18	10	27	6	61	
保健科	看護学科	92	87	86	69			334	46	9	33	1	89	
保健科	精神医学療法学科	70	62	66	61			259						
経営学部	経営学科(兵松)	149	147	130	126			552	22	5	20	4	51	
経営学部	経営学科(富士)	142	152	128	96			518	21	8	12	4	45	
経営学部	小計	291	299	258	222			1,070	43	13	32	8	96	
健康プロデュース学部	健康栄養学科	79	75	81	96			331						
健康プロデュース学部	こども健康学科	51	65	51	53			220						
健康プロデュース学部	心身マネジメント学科	129	107	112	106			454	79	18	59	11	167	
健康プロデュース学部	健康鍼灸学科	23	25	16	21			85						
健康プロデュース学部	健康柔道整復学科	24	36	24	30			114						
保健医療学部	理学療法学科	37	42	49	34			162	22	5	12	3	42	
保健医療学部	作業療法学科	37	42	32	38			149						
保健医療学部	社会環境学部	113	102	102	76			393	21	8	19	3	51	
保健医療学部	社会環境学部	80	98	81	99			358	14	5	23	3	45	
保健医療学部	学部合計	1,792	1,739	1,679	1,745			6,955	334	110	349	58	851	
留学生別科		15						15						
留学生別科	合計	1,836	1,757	1,679	1,745			7,017	344	111	354	58	867	
常葉大学短期大学部	本科	日本語日本文学科	51	42				93	7	1	14	1	23	
常葉大学短期大学部	本科	英語美文科	19	29				48	7	1	13	2	23	
常葉大学短期大学部	本科	保育科	217	205				422	20	10	51	2	83	
常葉大学短期大学部	本科	音楽科	23	27				50	6	2	47	1	56	
常葉大学短期大学部	本科	小計	310	303				613	40	14	125	6	185	
常葉大学短期大学部	專攻科	国語国文専攻	7	4				11						
常葉大学短期大学部	専攻科	保育専攻	7	11				18						
常葉大学短期大学部	専攻科	音楽専攻	15	16				31						
常葉大学短期大学部	専攻科	小計	29	31				60						
常葉大学短期大学部	専攻科	合計	339	334				673	40	14	125	6	185	
常葉大学	高等学校	普通科	188	215	224			627	33	4	24	1	62	
常葉大学	中学校		34	27	39			100	10	1	9	1	21	
常葉大学	中学校	合計	222	242	263			727	43	5	33	2	83	
橋川	高等学校	英数科	43	54	53			150	54	4	48	5	111	
橋川	高等学校	普通科	228	259	337			824						
橋川	高等学校	小計	271	313	390			874	54	4	48	5	111	
橋川	中学校		59	48	59			166	13	1	7	4	25	
橋川	中学校	合計	330	361	449			1,140	67	5	55	9	136	
橋川	中学校	普通科	280	289	290			859						
橋川	中学校	美・デ科	40	52	39			131						
橋川	中学校	小計	320	341	329			990	54	4	33	7	98	
橋川	小学校		62	58	58			178	14	1	6	1	22	
橋川	小学校	合計	382	399	387			1,168	68	5	39	8	120	
橋川	小学校	64	56	50	54	44	48	316	25	1	16	1	43	
橋川	どこは幼稚園		15	65	67	75		222	12	1	5		18	
橋川	どこは幼稚園	13	68	75	72			228	12	1	6		19	
橋川	常葉リハビリテーション病院							118		34	152			
橋川	常葉リハビリテーション病院	総合計	3,201	3,282	2,970	1,946	44	48	11,491	611	300	633	148	1,692